

令和7年度以降のオンライン出席管理機能について

令和7年1月8日
高等教育研究開発センター

授業におけるオンライン出席管理機能について、現在、当センターにおいて respon を全学向けに提供しています。

今回、manaba のオプション機能として出席管理機能がリリースされ、当センターにて比較検討した結果、以下の理由により従前のものより優れていると判断できたため、来年度以降の出席管理システムは、この manaba 純正のものへ移行することとなりましたので、お知らせします。

なお、導入に際し、実際の機能とほぼ同様の画面で操作及び挙動の確認が可能なデモ環境をお試しいただくことが可能ですので、各学部の教務担当係にご連絡をお願いします。

○セキュリティ上の懸念が軽減されること

- ・そもそもセキュリティ管理上、システムが分散していることは望ましくないことから、オンライン出席管理機能について、manaba 純正のものを使用し一元化することにより、セキュリティ上の懸念が軽減されること。
- ・respon は初期設定時のみ鹿大 ID 認証が発生するため、初期設定さえ完了してしまえば学籍番号に既に鹿大 ID が紐づいていなくとも利用できてしまい、セキュリティ上問題があること。(manaba はログインの都度、鹿大 ID での認証が求められる。)

○利便性の観点から優れていること（出席機能と manaba の登録情報の齟齬が起らないこと）

- ・manaba でコースリンクしている(複数科目を同時受講対象としてまとめている)場合、respon は respon で別途グループを作成する作業が発生しているが、manaba の出席機能では自動でリンクされるため改めての設定は不要
- ・respon で取得したデータは manaba への蓄積は不可だったが、manaba の出席管理はそのまま manaba への蓄積が可(成績データの一部となる)

【本件担当】

学生部教務課教育企画係

MAIL : msupport@kuas.kagoshima-u.ac.jp

内線：8826

参考：主な機能比較

	項目	respon	manaba 出席管理
機能面	出席カードの番号提出	9桁の数字	6桁の数字
	代返防止機能	位置情報付加での集合判定(アプリ送信のみ)	非可聴音判定(アプリ送信のみ)
	クリッカー	選択肢 10 個(数字のみ)	manaba のアンケート機能を利用 ※
	アンケート	最大 10 問(カード発行時に設定) └ 単一選択、複数選択、自由記入	manaba のアンケート機能を利用 ※ └ 単一選択、複数選択、自由記入、はい・いいえ、単語記入、プルダウン、マッチング、並べ替え
	教員・学生間のやりとり	チャットルーム	manaba 掲示板、個別指導コレクション
	グループ設定	manaba と別でコースグループ化が必要	manaba がコースリンク設定されていると出席管理機能にも自動反映
	教職員のアクセス導線	manaba コース内→(コーストップ右上)respon	manaba コース内→(コーストップ右上)出席管理
環境面	学生のデバイス	スマートフォンアプリ or WEB ブラウザ	スマートフォンアプリ or WEB ブラウザ
	授業補助者	授業補助者 1～5 も出欠対象者としてリストに表示される	・授業補助者 1～4 は出欠対象者としてリストへ表示される ・授業補助者 5 は対象外のためリストへ表示されない
	公開授業生	respon 利用不可	manaba の ID・PW で出席管理機能利用可

※2025 年 2～3 月のアップデートで、小テスト・アンケート集計結果グラフのリアルタイム更新化が予定されている (現在は手動更新)。